

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	潰瘍性大腸炎の内科的治療の進歩と外科治療 [倫理審査受付番号：第 3999 号]
研究責任者氏名	炎症性腸疾患外科 主任教授 池内 浩基
研究期間	研究実施許可日 ～ 2022 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：潰瘍性大腸炎 / 診療科名等： 炎症性腸疾患外科
	受診日： 西暦 2000 年 1 月 1 日～ 2019 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
研究目的・意義	近年、潰瘍性大腸炎(Ulcerative colitis：以下 UC) に対する内科的治療の進歩は著しく、特に 2009 年に保険適用を獲得したタクロリムスと 2010 年に保険適用となったインフリキシマブの導入は外科手術症例にも大きな影響を与えています。そこで、年代別の手術症例の臨床的特徴、手術適応、術後経過の変化について検討し、この結果で現状を把握して今後の治療方針の参考にすることができます。
研究の方法	今回 2000 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までに手術を行った症例を対象としました。2000 年 1 月 1 日から 2009 年 12 月 31 日までに手術を行った症例を前期群(n=864)、2010 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までに手術を行った症例を後期群(n=834)と定義し、各検討項目（患者背景（性別、年齢、病歴期間、病型）、術前治療（ステロイド、免疫抑制剤、生物学的製剤）、術式、術後合併症）を後方視的に比較検討します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的处理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：炎症性腸疾患外科 担当者氏名：桑原 隆一 (平日 9 時～16 時 45 分) 0798-45-6372

	(上記時間以外) 0798-45-6111
--	-----------------------